

療育研修会実施状況

東京

支部

参加数 42 名

実施場所

としま区民センター



※担当者が急な体調不良で引継ぎができず、看板の入った
 写真の撮影ができませんでした。

実施を終えて

(参加者の感想等 具体的に)

- ・子どもに普通高校、大学に進学するという選択肢を考えてやることができるようになった。
- ・実際の学生生活の工夫、大学に進学するために、検討したことや準備したことがわかった。まだ小学生だが、将来を見据えて進んでいきたい。
- ・文科省職員として様々な事例を作ってくれている先輩の話がおもしろかった。ただ待っているだけでなく、自分で行動して変えていくことが必要と強く教えてもらった。
- ・障害者採用という枠そのものがない会社で、健常者と同じ成果が求められる環境で、「仕事を楽しい」と言い切る先輩がとても素敵だった。
- ・いきなり指名されて発表することになって驚いたが、自分の話を人前でするのもいい経験になった。後輩の役に立ったらうれしい。

(実施担当者としての感想・反省等)

- ・工夫を重ねて道を切り拓いている実体験をお話いただくことができ、参加者の満足度はとても高かった。
- ・参加者からも急遽3人お話をさせていただき、講演者4名からの情報に補足をさせていただくことで、立体的な内容構成になったと考える。



～詳しく聞きたい！第2弾～

社会人・学生生活での工夫や課題

2020年1月19日(日) 13:30～16:30

としま区民センター601・602 会議室

豊島区東池袋 1-20-10

(最寄：池袋駅 東口 32 番出口より徒歩 4 分 地上への EV は 34 番出口)

前回 19 年 3 月の勉強会「詳しく聞きたい！第1弾」では筋疾患の診療と研究に長年携わられている石原傳幸先生に筋ジストロフィー研究の歴史をお話いただくとともに、5名の支部会員に様々な神経・筋疾患の症状や私生活のお話を伺い、自身・家族以外の病類型を知る機会とさせていただきました。

今回は、“**当事者の方の仕事や学生生活に関して詳しく聞きたい**”というご要望もいただきましたので、病気と寄り添いながら会社勤務・学生生活をされている支部会員4名の方々に、どのような生活をされているのか、その工夫や課題などについてお聞きます。**他の方が日ごろどんな工夫をされているのか知りたい**という方はもちろん、**これから社会人生活・学生生活を始めるけれど色々不安がある**という方も、是非奮ってご参加ください。



【出欠のご連絡】

- ・回答：Google フォーム <http://bit.ly/38dZoiN> から入力をお願いします。 出欠報告 URL⇒⇒
- ・入力に難しい方はメールでも承ります。お名前 ②連絡先（メール）③出欠予定 をお知らせください。
- ・支部会員のみなさま～出欠連絡：**12月20日（金）**までにお願ひいたします。



【お問合せ】 一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 東京支部

jimukyoku2019@jmdatokyo.org FAX03-3636-3403 電話 090-5199-8505

【会場】 としま区民センター 601・602 会議室（豊島区東池袋 1-20-10） 会場 URL⇒⇒

(地図) https://www.toshima-mirai.or.jp/center/a_kumin/

駐車場利用希望のかたは、個別にご連絡ください



一般のかたのご参加も OK！ぜひお友達を誘ってご参加ください。